

第1学年道徳指導案

日・時：平成15年11月11日（火）

学級：1年A組（男子13名、女子9名、計22名）

授業者：安部 英俊

1. 主題名 広い心で
2. 資料名 深雪ちゃんのこと
3. 主題設定の理由

(1) ねらいについて

中学生の時期は、自我を次第に確立していく中で、それぞれが互いに、他の人とは違う自分らしさを身につけようと葛藤する。したがって、人にはいろいろなものの見方や考え方があることを十分に理解し、自分を客観的に見つめることができるようにするとともに、積極的に他に学ぶ態度を育て、自己の向上に生かそうとする謙虚な心を育てたいと考え、本主題を設定した。

(2) ねらいにかかわる生徒の実態

これまでの様々な取り組みや大きな行事をこなす中で、生徒は個々の役割や周囲への思いやり、相手の立場を考慮することなどを学んできている。また、集団として高まるためにも、互いに声がけ、注意するなど、他とのかわりを持ち、人間関係もある程度確立してきている。その一方で、服装や頭髪、授業の態度など乱れも見え始めている。自分をよくみせるために、外見にこだわる気持ちはわかるがそればかりが先行し、本来の自分を失ってはならないことを理解させる必要がある。

そこで、本資料をとりあげ、他から多くのことを学びながら、迷いながらも自分なりの生き方を見いだそうとする姿勢に着目させ、前向きに生きていく態度を育てたい。

(3) 資料について

本資料は、深雪ちゃんの言動へのあこがれから、うわべだけをまねしたが、自分を見失ってしまったことにやがて気づき、自分なりの生き方を見いだしていくことの大切さを知る資料となっている。作者が自分自身の内面を深く見つめていく過程に焦点を当て、個性とはなにかをじっくり考えさせるとともに、自己を見つめることの大切さと難しさを十分に理解させたい資料である。

4. 指導にあたって

自分をよく見せようとする気持ちから、外見にこだわりがちになるのは、特定の人に限られたことではないことに気づかせ、生徒自らの内省が深まるような展開をめざしたい。

今の自分を見つめることを通して、周りの言葉に耳を傾け、自己の向上に生かそうとする態度につなげたい。したがって外見だけをまねる部分に深く共感させながら、終末には自己の向上に向けて決心する姿に着目させたいと考えている。

5. 本時のねらい

人それぞれの個性や立場を尊重し、他人からも多くのことを学びながら、自らの個性の発見と向上に努めようとする態度を育てる。

6. 本時の展開

段階	教師の働きかけ	期待する生徒の反応	指導上の留意点
導入 10	1. 資料を読んだ感想、印象的な表現を紹介し、本時の課題につなげる。	<ul style="list-style-type: none"> ・パーマ、校則 ・自由があってもいいんじゃない ・先生の言葉 	<ul style="list-style-type: none"> ・前時のプリントを配布し、感想を数人に発表させる いくつか紹介する中で、課題につなげる。
私なりの生き方とは、どのような生き方だろうか。			
展開 30	<p>2. 深雪ちゃんとの日々が、楽しく感じたのはどうしてだろうか。</p> <p>○深雪ちゃんのまねをして主人公はどんな気持ちになったろうか。</p> <p>3. 「こんなときに会うなんてついてないな」と思うようになったのはなぜだろうか。</p> <p>4. 迷っていた主人公が、一冊の日記帳を見て考えたことはどんなことだろうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新しいゲームを教えてくれる ・楽しい話題を聞かせてくれる ・自分ができないことをやっているから ・大人になった気分 ・自由になった ・かっこいい ・新しい自分を見つけた ・無理をしている ・自分が自分でない ・人の目が気になる ・何かが違う ・うわべだけまねてもつまらない ・なんてばからしい ・自分らしさを大切にすること ・私なりの生き方を探してみよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の知らない世界や考え方にふれて、あこがれ、まねてみたいという主人公の気持ちに共感させる。 ・自分の考えや気持ちをごまかしながらふるまうことに戸惑いを持ち始めた主人公の気持ちについて考えさせる。 ・外見だけまねるのではなく、自分らしさとは何か、自分らしく生きていこうとする気持ちをもたせる。 ・深雪ちゃんのことを契機に、より満足できる生き方を見いだそうとしている姿に着目させたい。
終末 10	<p>5. 私なりの生き方とは、どのような生き方だろうか。</p> <p>6. 教師の説話</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のよさを発揮できるようにすること ・本当の自分を、自然に表現すること ・個性を大切にすること ・自分自身について深く考えること 	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の学習を通して、生徒それぞれに自分なりの生き方を考えさせる。

7. 板書計画

一冊の
日記帳

一冊の日記帳を見て、考えたことはどんなことだろうか。

うべだけまねてもつまらない
自然にゆるまる
自分らしさを大切にする
私なりの生き方を探してみよう

何日か
たったころ

こんなときに舍うなんてついてないな
と思うようになったのはなぜだろうか

無理をしている
自分が自分でない
人の目が気になる
何かが違う

それから
2・3日後

深雪ちゃんのまねをして主人公はどんな気持ちになったろうか。

大人になった気分 目立つ
自由になった かつこいい
新しい自分を見つけた

深雪ちゃん
との日々

深雪ちゃんとの日々が、楽しく感じたのはどうしてだろうか。

自分の知らない話題
ゲーム、楽しい話題
パーマ

私なりの生き方とは、どのような生き方だろうか。

深雪ちゃんのこと

資料名

氏名

組番

1. 今日、みんなで考えること

[Blank box for discussion]

2. 今日の学習を通して、感じたこと、考えたことをかいてみよう。

[Lined box for writing]

8. 資料分析

(資料名) 深雪ちゃんのこと

(ねらい) 人それぞれの個性や立場を尊重し、他人からも多くのことを学びながら、自らの個性の発見と向上に努めようとする態度を育てる。

